

～鎖国から開国へ～

年 組 名 前

18世紀末から、外国の船が日本の周りに現れるようになりました。幕府は、各地の藩に命じて外国の船を追い払うための台場を築かせました。

challenge

右の写真は、江戸時代に築かれた出雲市にある「河下台場跡」です。

この「台場」は、沿岸防衛のために築かれた石垣の台地です。台場の上には大砲が置かれていました。

下の地図は、台場の位置を示しています。地図を見て気がついたことを書きましょう。

- ・沿岸に置かれている。
- ・たくさんの台場が築かれている。
- ・西の方に多い。
- ・岬だったり、湾の奥だったりしている。

石垣がずっと向うまで続いているね。



河下台場跡（出雲市河下町）



コラム

～網屋浜台場跡～



十六島湾をはさんで、河下台場跡の対岸にある網屋浜台場は、松江藩が1799年に造ったものだといわれています。

黒船が来る50年以上も前に造られた、とても古い台場です。

